

広
報

さんのへ

Sannohe

6

H29.5.29

No.
670

末永くお幸せに ♡

結婚写真の撮影で城山公園にやってきた苦米地大樹さん、三由希さん夫婦。華やかな和装姿で幸せそうにほほ笑むふたりは、さっとすてきな家庭を築くでしょう。



子どもたちの
健やかな
成長のために

認定こども園 いずみ幼稚園

いずみ幼稚園が4月に幼保連携型認定こども園として、新たなスタートを切りました。園児数はこれまでの40人から63人に増加。17人の職員が子どもたちの健やかな成長のために奮闘しています。

●認定こども園とは？

認定こども園とは、0歳から就学前までの子どもに幼児教育と保育を一体的に行う施設です。幼稚園と保育園の両方の良さをあわせ持っています。保護者が働いている、いないにかかわらず、利用できることができます。

また、地域の子育て家庭が抱える不安について相談ののったり、親子の集いの場の提供などを行ったりする機能を備えています。

三戸町では、いずみ幼稚園のほかに、ミューズ保育園が平成28年4月に認定こども園となっています。

●新しい園舎でのびのび成長

いずみ幼稚園は、認定こども園に移行するのに伴い、旧園舎の近くに新しい園舎を建てました。

外観は明るい黄色で、窓には先生たち手作りのかわいらしい動物や花の飾りが貼られており、子どもたちは楽しく幼稚園にやってくる

ることができそうです。

中に入ると、木のぬくもりあふれる明るい教室があり、ドアや壁紙、テーブルやイスなどには、ピンクや水色、黄緑色などの優しい色がたくさん見られます。

園舎の中央部にある広いホールからは、すべての教室を見わたすことができ、先生たちは常に子どもたちの行動に目を向け、安全面に配慮しています。

小野正志園長は「新しい園舎に変わり、はじめは緊張や不安で泣いてしまう子もいましたが、時間がたつにつれて、新しい施設に慣れて泣く子もいなくなり、今はみんな笑顔で元気に生活しています。母親と多くの時間を過ごす子どもたちは、幼稚園に来て母親と離れると不安になってしまうので、職員が母親代わりとなり、家にいるのと変わらず、居心地よく過ごすことができるように心がけています」と子どもたちのようにすに細かく気を配っています。

●健やかな成長のため

幼児教育と保育を一体的に行うようになったことで、これまでよりも幅広いニーズに沿って子どもたちの心と体の成長を支援するようになりました。

今まで保育のみ受けていた子ども



小野 正志 園長

「子どもたちが
楽しめるこども園に」

子どもたちが楽しめるこども園にしていきたいです。毎年、同じことの繰り返しではなく、認定こども園の指導要領の範囲内で、少しずつ新しいものを取り入れて、子どもたちが楽しみながら成長できるように、保育・教育ともに展開していきます。

もも、幼児教育を受けられるようになり、年齢の異なる子どもたち同士の交流も増えます。これは非常に大きな変化です。保護者からも喜びの声が寄せられているそうです。

小野園長は「認定こども園としてスタートしてまだ間もないため、職員も戸惑うことがあります。しかし、子どもたちが楽しく学び、遊べるよう、そしてその経験や体験から、自ら気付いて考える子に成長できるように、職員たちは奮闘していきます」と子どもたちの健やかな成長を願い、今後の意欲を語りました。

●主な一日のスケジュール●

1号認定

8:30 順次登園
自由遊び
10:00 幼児教育・
保育
11:30 昼食
13:00 幼児教育
14:30 順次降園

2号認定

7:00 順次登園
8:30 自由遊び
10:00 幼児教育・保育
11:30 昼食
13:00 自由遊び
14:00 お昼寝 (3・4歳児)
自由遊び (5歳児)
16:30 順次降園

3号認定

7:00 順次登園
8:30 保育・自由遊び
11:00 昼食
12:30 お昼寝
15:00 保育・自由遊び
16:30 順次降園

<開園日> 1号認定：月曜日から金曜日
2号・3号認定：月曜日から土曜日

<利用時間> ①保育標準時間：午前7時～午後6時
②保育短時間：午前8時～午後4時
③教育時間：午前10時～午後2時

- 1号認定：教育標準時間認定・満3歳以上
⇒ 認定こども園や幼稚園に通います。
- 2号認定：保育認定(標準時間・短時間)・満3歳以上
⇒ 認定こども園や保育所に通います。
- 3号認定：保育認定(標準時間・短時間)・満3歳未満
⇒ 認定こども園や保育所に通います。



町の人を喜ばせようと、部員一同協力したイルミネーション点灯式



子どもたちが仕事を体験した「ふれあい広場」

キラリ

人

会社員、農家、商工会青年部部長を経験して

たけひと
松原 健彦さん

「子どもたちに地元を好きになってほしい」

普段はスターゼンミートプロセッサー株式会社三戸ビーフセンターに勤務し、会社員のかたわら、家業の農業に携わり、また三戸町商工会青年部部長を務めた経験もある松原健彦さん（32歳）。生まれも育ちも三戸町です。

農家の一面も持つ松原さんは、主にタマネギ、ニンニク、リンゴを栽培しています。その中でも特に力を入れているのは、タマネギです。吊るし干し乾燥方式で専用の小屋に手作業で吊るす方法で栽培しているのは、県内でも珍しいです。

「タマネギ栽培は苗から育てるのは難しいけれど、おいしいタマネギを作るために、うまみ成分であるアミノ酸やミネラルが多く含まれる堆肥や肥料を使っています。工夫して兼業でも代々受け継いでいる土地を守っていききたいです」と農家の担い手としても取り組んでいます。

また、つい先日まで2年間にわたり、商工会青年部の部長も務めていました。青年部に入部したのは8年前。三戸に住んでいるながら、地域のひととの関わりも少なく、町をあまり知らないことに気付き、地元に関する活動をしてみたいと感じていました。

地域に貢献できることはないかと探していた時、現在の青年部長である割烹白山の本庄孝浩さんに出会い、同世代が地元を盛り上げようと奮闘する青年部に入りました。

青年部は、まける日にはなつかしのボードゲームなどで遊べる「さんのへ遊遊ランド」を空き店舗に出店、クリスマスシー

ズンにはポケットパークや道の駅をイルミネーションで彩るなど、町を元気づけようと、さまざまなイベントを展開しています。

松原さんは子どものころ、青年部主催の熊原川でのイワナのつかみ取りに参加しました。「その時、わくわくしてとても楽しかったのを覚えています。今の子どもたちにも、記憶に残るイベントを行いたいと思っていました。部長をやってみないかと声をかけられました。不安もありましたが、これまでの経験を生かして町のためにやりたいことをできるチャンスだと思い、引き受けました」

松原さんが先頭に立ち、部員と一緒に企画したイベントに「ふれあい広場まつり」があります。子どもたちに大工や美容師、ケーキ屋、モデルなどさまざまな職業を体験してもらい、町で働く楽しさや大切さを知ってもらおうというものです。仕事体験をした後は「ふれあいマネー」という、会場内の出店で利用できるお金をもらいます。

「仕事に真剣なまなざしで取り組み、ふれあいマネーを握りしめて大喜びする子どもたちを見て、少しは働くことのおもしろさを伝えることができたと思います」と、語る松原さんからは、仲間と共にやり遂げた達成感が感じられました。

「子どもたちの地元愛を育てたい」そんな思いが松原さんにはあります。「私が子どもの頃のイワナのつかみ取りを覚えているように、今の子どもたちの記憶に残るような事業をこれからも考えていきたい」と、語る松原さん。今後、商工会青年部として町の活性化のため積極的に活動していくそうです。

4/22 農業小学校の入学式

今年で7年目、22人が入学

さんのへ農業小学校第7期生の入学式が中央公民館で行われました。町内や南部町、田子町、八戸市の小学生22名が入学しました。これから約6カ月間の畑や田んぼでの農作業体験や販売体験などとおして、食や農業への理解を深めていきます。

入学児童を代表してあいさつをした松原礼奈さん（三戸学園三戸小3年）は「これから体験することを想像すると、とてもわくわくします。元気に畑や田んぼの中を駆け回りたくです」と喜びを語りました。

式終了後は、公民館近くの畑にジャガイモやキャベツの苗を植えました。



青空の下、畑仕事を体験



桜の下、郷土芸能を披露

4/22 夜桜紀行 2017

桜の名所にぎわう

城山公園内にある糠部神社の境内で「夜桜紀行2017」が開催されました。三戸町を元気付けたいという有志が集まった「さくらと素敵な仲間たち」の主催で、今年で2回目の開催となります。

伝統芸能や歌謡ショーが行われ、おいらせ町の和太鼓チーム



力強い舞い

や歌手の小西礼子さん、斗内獅子舞保存会、福田上えんぶり組が出演しました。

約200人の観光客や住民が集まり、ライトアップされた夜桜の下で獅子舞やえんぶりを鑑賞し、拍手を送りました。

4/23 馬暦神社の清掃活動

青森県史跡に一役

町内有志の約20名が、元木平地区にある馬暦神社の清掃活動を行いました。本神社にある「唐馬の碑」は、青森県史跡に指定されており、県外から見学に来る人も多くいるので、きれいにしてお客さんを迎えようと企画したそうです。参加者は、敷地内の落ち葉や木の枝、ごみなどを拾い、青森県史跡に一役かいました。

発起人の竹林愛子さんは「たくさんの方が清掃を手伝ってくれてうれしい。今後も定期的に清掃活動を続けていきたい」と喜びを語りました。



きれいにしてお客さんを出迎えよう

4/24 新たな 11 ぴきのねこの石像が完成

笑顔で小中学生を見守るニャゴ！

小中一貫三戸学園三戸小中学校の駐車場に、5 体目となる 11 ぴきのねこの石像が完成し、除幕式が行われました。

新たな石像は、登校してくる児童・生徒たちをにっこり笑顔で迎え、優しく見守っているようです。



「みんなを見守るニャゴ！」

式には三戸小学校の 1 年生 60 人が参加。松尾和彦町長と 11 ぴきのねこ、児童代表の一ノ渡玲君と小原真心さんが序幕を行いました。

児童たちは「かわいい」「守ってくれる感じがする」などと感想を言い、完成を喜びました。野中美優さんは「ねこさんはとてもかわいい。学校に来る時にはいつも見たい」と話し、友達と石像を見つめていました。



みんな 11 ぴきのねこが大好き

4/28 オリジナルフレーム切手&小型通信印

郵便局も「11 ぴきのねこ」を応援

4 月 28 日から「11 ぴきのねこ」のオリジナルフレーム切手が青森県内の郵便局で販売されています。町立歴史民俗資料館で開催されている企画展「馬場のぼるねこの世界」の開催を記念し、三戸郵便局（橋本正俊局長）が企画したものです。

このオリジナルフレーム切手は再販されたもので、企画展で展示されている原画がデザインされています。1 シートに 82 円切手が 10 枚ついています。

また、新しいデザインの小型通信日付印も登場しました。座って本を読むねこが、リンゴの枠の中にかわいらしくおさまっています。62 円以上の切手を貼った台紙や封筒、または 62 円の郵便はがきを郵便局の窓口を持って行き、依頼すれば押印してもらうことができます。8 月 20 日まで。郵送での依頼も可能です。



1 シート 1,420 円で
1,000 部販売予定



4/28 照井節さんがめでたく 100 歳に

祝福され、にっこり笑顔

照井節さんが 100 歳を迎え、入所している特別養護老人ホーム鶴亀荘でお祝い会が開かれました。節さんは、みんなの注目を浴びて少し恥ずかしそうにしましたが、花束やケーキのプレゼントをもらうと、にっこり笑顔を見せました。

大正 6 年 4 月 24 日生まれの節さんは、八戸市から三戸町へ嫁ぎ、家族で照井商店を営み、日用品を販売していました。店にやってくるお客さんと積極的に交流を深め、近所づきあいも活発でした。

子 5 人、孫 10 人、ひ孫 9 人に恵まれています。次女の福子さんは「母は料理好きで、のり巻きが得意でした。若いころは体が弱くて入院を繰り返していたのですが、地域の皆さんに支えられて長生きできたと思います」と、周囲への感謝の気持ちを語りました。



多くの人に祝福された照井節さん

4/29 「馬場のぼる ねこの世界」 オープン

11 ぴきのねこ生誕 50 周年記念の企画展

三戸町出身の漫画家である馬場のぼるさんの作品「11 ぴきのねこ（こぐま社刊）」の第 1 作目が出版されて、今年で 50 周年になります。町では、記念事業として企画展「馬場のぼる ねこの世界」を開催しています。

オープニングセレモニーには、馬場のぼるさんの妻である歌子さんや、株式会社こぐま社から関谷裕子さんが出席しました。雨に見舞われましたが、歌子さんは「この雨は夫のうれし涙で、喜んでいるのだと思います」と語りました。

会場には「11 ぴきのねこ」のリトグラフや「ねこの世界」の原画、巨大なあほうどりのバルーンアートなど、約 60 点が展示されており、訪れたファンを楽しませています。



オープンを記念してテープカット

「馬場のぼる ねこの世界」

期 間	4月29日～8月20日
時 間	9時～16時
場 所	町立歴史民俗資料館
料 金	一般 210 円、大学・高校生 110 円、 小・中学生 60 円
休 館 日	月曜日・祝日の翌日
電話番号	22-2739



協力して肥料まき

5/8 三戸町老人クラブ連合会が城山公園の奉仕活動 来年もきれいな桜が咲きますように

三戸町老人クラブ連合会（山下正一会長）は、城山公園で清掃奉仕活動を行いました。この活動は、毎年春まつり終了後に実施しています。

約 160 人の参加者が 4 班に分かれて公園内の桜への肥料まきやごみ拾いに汗を流しました。

参加者の大羽沢源一さん（69 歳）は「たくさんの方が集まって活動するのは楽しい。少しでも人の役に立てばうれしい」と語りました。

5/10 三戸紫苑幼稚園の探鳥遠足 鳥さんみつけたよ！

三戸紫苑幼稚園の園児 11 人が、城山公園へ探鳥遠足に出かけました。講師として八戸野鳥の会の大久保勲さんが招かれました。

大久保さんは子どもたちに、公園内に生息するウグイスやシジュウカラ、ヒヨドリなどの図鑑を見せたり、鳴き声の特徴を説明したりしました。

高橋璃帆ちゃん（5 歳）は、「鳥さんの鳴き声も聞こえたし、見つけることもできて楽しかった。帰ったらお父さん、お母さんに教えた」とうれしそうに話しました。



鳥について楽しく学びました

さんのへ

春まつり

4月28日から5月5日の期間に城山公園を主会場として、さんのへ春まつりが開催されました。

春まつり期間は、しだれ桜や八重桜がきれいに咲き誇り、天候にも恵まれました。

4月29日

イベント盛りだくさん

三戸連合吹奏楽団による演奏会や、各団体による歌や踊りなどのステージが披露され、まつりは盛り上がりました。

休憩所として開放された祥鷹閣では、表千家・松尾社中花月会による野点^{のたて}が行われました。お茶出しなどを手伝った栲澤周平君（三戸高1年生）は「お客さまにお茶やお菓子を出す経験ができて楽しかったです」と笑顔で話しました。



5月3日

第40回三戸桜まつりマラソン大会

227人が青空のもと、小中一貫三戸学園三戸小中学校周辺のコースを走り、さわやかな汗を流しました。

杉沢正樹君（杉沢中1年）は「初めて参加しました。辛かったけれど、天気がよくて気持ちよく走ることができた」と笑顔で話しました。

連合婦人会の桜と踊りと唄の祭典

三戸町連合婦人会によるステージが城山公園であり、各町内会婦人会の皆さんをはじめ、各団体が歌や踊りを披露し、お客さんを楽しませました。

5月4日

第1回ミュージックデー

初開催の「第1回ミュージックデー」は、県内で活躍するアマチュアバンド、ジャズ、コーラス、三味線、和太鼓などの多彩なジャンルのグループが集まり、ステージを披露しました。総勢16組が出演し、会場を盛り上げました。

多くの人が集まり、青空の下で桜を楽しみつつ音楽に親しみました。



11ぴきのねこバスツアー

町内外から参加した親子連れ80人が参加し、11ぴきのねこの石像などを巡りました。城山公園では、11ぴきのねこのバルーンアートに挑戦。親子で協力し、かわいらしいねこのバルーンアートが完成。

八戸市から参加した金屋寛月くん（11歳）は「あおねこを作ったよ。はじめてバルーンアートを作ったけれど、上手にできてよかった。また作りたいです」と、できあがった作品をうれしそうに眺めていました。

7

月

行事予定表



日	月	火	水	木	金	土
		27 ・役場税務課納税・ 収納窓口延長 (17時～19時・ ～30日)	28	29	30 ・心配ごと相談 (ふくじゅそう 13時～15時)	1 ・PTA 資源回収 (三戸小・三戸中)
2	3			6 ・4か月児健康相談 (保健センター 受付13時～)	7	
	10 ・心配ごと相談 (ふくじゅそう 13時～15時)	11	12 ・体育祭(三戸高)		15 ・夜のつどい・ お泊まり保育 (斗川児・～16日) ・子ども会わくわく キャンプ(～17日) ・三高祭 ・歴史講座(図書館 14時～16時)	
16 ・三高祭 (一般公開日)	17 ・海の日	18 ・1学期終業式 (いずみ幼)	19 ・行政相談 (ふくじゅそう 13時～15時)	20 ・1学期終業式 (紫苑幼) ・心配ごと相談 (ふくじゅそう 13時～15時) ・1歳6か月児健診 (保健センター 受付12時30分～)	21 ・1学期終業式 (三戸小・斗川小・ 三戸中・杉沢小中・ 三戸高)	22 ・夕涼み会 (中央保) ・園内キャンプ (紫苑幼・～23日) ・おはなしのへや (図書館14時～)
23	24 ・認知症専門相談 (保健センター 10～12時、 13時～15時)	25 ・泉山七歳児 初参り ・中学生体験入学 (三戸高) ・複合健診 (目時さわやか会館 受付7時～9時)	26 ・複合健診 (泉山あすなる会館 受付7時～9時)	27 ・複合健診 (梅内ふれあい会館 受付7時～9時)	28 ・絵本プレゼント (ふくじゅそう 10時～11時30分)	
・心配ごと相談 (ふくじゅそう 13時～15時)	30	31				

平成28年度三戸町学校保健会 入選標語 ※学年は昨年度のものです。

いもうとの てをひきわたる おうだんほどう (三戸小2年 立花 悠仁)
 徒歩通学 心も体も いい気もち (三戸小2年 石井 愛望)
 きれいな歯 毎日みがいた 積み重ね (三戸小4年 宗方里莉子)

75歳以上の
皆さんへ

4月から医療保険料の軽減率が変わりました

75歳以上の人の保険料は、所得割額(年収に応じて納める)と均等割額(全員が納める定額部分)があります。7月に送付される「保険料額決定通知書」で保険料額をご確認ください。

1 所得割額が5割軽減から2割軽減に変更

平成28年度までの所得割は、特例的に5割軽減されていましたが、4月からは2割軽減になりました。
対象者：年収約153万円～約211万円の人

2 均等割額が9割軽減から7割軽減に変更

平成28年度までの均等割は、特例的に9割軽減されていましたが、4月からは7割軽減になりました。
対象者：元被扶養者で、特定の要件に該当する人

75歳になる前日に、家族の会社の健康保険などで被扶養者だった人

特定の要件の例

①単身者で年金収入が168万円を超える人

②75歳以上の夫婦2人世帯で、一方の年金収入が168万円を超える場合など

※元被扶養者であっても、世帯の所得が低い人は、軽減される割合が高くなる場合があります。

保険料を年金からの引き落としで納めている皆さんへ

年金からの引き落としの場合、前半(4月・6月・8月)の保険料は前年度と同じ額を引き落とし、後半(10月・12月・2月)で残りの保険料を調整します。実際に引き落としの額が増えるのは、10月からです。

70歳以上の
皆さんへ

8月から高額療養費の上限額が変わります

高額療養費制度とは…1カ月に支払った医療費が高額になり、決められた上限額を超えた場合、上限額を超えて支払った分を払い戻す制度。上限額は、個人もしくは世帯の所得に応じて決まっています。

平成29年7月までの上限額

適用区分		外来 (個人ごと)	外来+入院 (世帯ごと)
現役並み	課税所得 145万円以上の人	44,400円	80,100円 +(医療費-267,000円)×1% 【多数回 44,400円※2】
一般	課税所得 145万円未満の人※1	12,000円	44,400円
住民税非課税	Ⅱ 住民税非課税世帯	8,000円	24,600円
	Ⅰ 住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など)		15,000円

平成29年8月からの上限額

適用区分		外来 (個人ごと)	外来+入院 (世帯ごと)
現役並み	課税所得 145万円以上の人	57,600円	80,100円 +(医療費-267,000円)×1% 【多数回 44,400円※2】
一般	課税所得 145万円未満の人※1	14,000円 【年間上限 144,000円】	57,600円 【多数回 44,400円※2】
住民税非課税	Ⅱ 住民税非課税世帯	8,000円	24,600円
	Ⅰ 住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など)		15,000円

※1 世帯収入の合計額が520万円未満(一人世帯の場合、383万円未満)の場合や「旧ただし書所得」の合計額が210万円以下の場合も含まれます。

※2 過去12カ月以内に3回以上、上限額に達した場合は、4回目から「多数回」該当となり、上限額が下がります。

国民健康保険に加入されている皆さんへ

現在、市町村が行っている国民健康保険の運営は、平成30年度から都道府県が行います。同一県内ではほかの市町村に引っ越した場合でも、引っ越し前と同じ世帯であることが認められれば、高額療養費の該当回数のカウントが引き継がれます。これによって「多数回(44,400円)」に該当しやすくなるため、被保険者の皆さんの負担額が下がります。

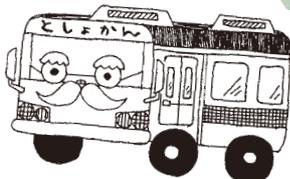
【問い合わせ先】 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1153

図書館 だより

開館時間 10:00~18:00
☎22-1731 FAX 22-1606

移動図書館車「本じい」の
今月のつぶやき

雨の日はぜひ読書を。



6月のスケジュール

- 6日(火) 移動図書(杉沢小中)
- 7日(水) 移動図書(中央児童館)
- 8日(木) 移動図書(斗川小)
- 21日(水) 短歌会
- 24日(土) おはなしのへや

- 休館日：毎週月曜日
- 図書整理休館日：29日(木)

今月の新刊

小説・エッセイ	作者	出版社
秋山善吉工務店	中山 七里	光文社
タマゴマジック	恩田 陸	河北新報出版センター
わるじい秘剣帖7 やっころせ	風野真知雄	双葉社
ノンフィクションほか		
応仁の乱 戦国時代を生んだ大乱	呉座 勇一	中央公論新社
本当に偉いのか あまのじゃく偉人伝	小谷野 敦	新潮社
k.m.p. の、台湾ぐるぐる。	k.m.p.	東京書籍
児童書		
クマですが、イヌです	ダイアン・フォックス& クリスチャン・フォックス	光村教育図書
あらしをよぶ名探偵	杉山 亮	偕成社

学びのススメ 歴史講座

- 日時 6月17日(土)
14時~16時
 - 場所 図書館2階 視聴覚室
 - テーマ 昭和の三戸界限 少し
前の時代を見つめ直す
 - 講師 中園 裕さん
- ※申し込み・参加料はいりません。

一般
書

いのちの車窓から

星野 源 (KADOKAWA)



星野源の魅力、すべてがわかる、誠意あふれるエッセイ集。
ドラマ「逃げ恥」や「真田丸」、大ヒット曲「恋」[SUN]、紅白出演。怒濤の毎日を送るなかで、著者が丁寧に描写してきたのは、周囲の人びとや日常の景色、ある日のできごと…。
その一編一編に鏡のように映し出されるのは、星野源の哲学、そして真意。



児童
書

いっさいはん

minchi (岩崎書店)



「しずかにしていると、だいたいちらかしている」「だっこをする、めがねをうぼう」など、1歳半ごろの子どもの行動をかわいいイラストで紹介。
"あるある"すぎて、思わず笑ってしまう楽しい絵本です。

のぼたん広場

子育てを
応援！

のぼたんアイドル



ちさと
渡辺 智慧くん
(9カ月)

のぼたん広場では、子育て家庭の親子の交流と仲間づくり、相談対応や子育てに関する情報提供、また講習など子育て支援を行っています。

ゆりかごのスタッフがわらべうた遊びや歌の紹介、絵本の読み聞かせなど対応します。どうぞ、親子で気軽においでください。

○開設時間：月曜日～日曜日 8:15～16:45

月～金の9:00～15:00は、ゆりかごのスタッフが対応します！

○場所：ふくじゅそう1階 のぼたん広場

ゆりかごスタッフ
おすすめですよ♪

6月のスケジュール

<おやこ交流 ひよこコース>

毎週木曜日 10時30分～12時
22日(木) のぼたん健康相談

対象：0歳からつかまり立ちまでのお子さんを持つ親子



<おやこ交流 パンダコース>

毎週火曜日 10時30分～12時
6日(火) うたって遊ぼう！

対象：ひよこコース以上のお子さんを持つ親子

<おやこ交流 フリーコース>

毎週水曜日 10時30分～12時
14日(水) おしゃべりサロン

対象：就園前のお子さんを持つ親子

<おやこの広場>

4日(日)・10日(土) 9時～14時
☆ゆりかごのスタッフが対応します！

<問い合わせ先>

NPO 法人子育て支援ネットゆりかご ☎ 20-0070

のぼたん文庫 おすすめ本

「ちびゴリラのちびちび」

ちびゴリラのちびちびは、森のみんなからとても愛されています。しかし、ついにちびちびの身にあることが起きてしまいます…。

2歳からのお子さんにおススメです！

○のぼたん文庫では、絵本の貸し出しをしています(一人3冊・2週間まで)。どうぞご利用ください。



お知らせ

人形劇団クスクスによる人形劇

「こぶとり」・「ちょうふくざんのやまんば」

楽しい人形劇の世界にご案内します！申し込み不要、入場無料です。

<日 時> 6月24日(土)

10時30分～11時30分(開場10時15分)

<場 所> ジョイワーク三戸

<対 象> 子育て中の親子、一般の人(どなたでもご覧になれます) ※就学前のおさんは、保護者と一緒に来てください。

文化財さんぽ No.10 手足形付土板 (考古資料)

てあしがたつきどばん



これは、昭和63年11月、目時字中道の畑地から出土したものです。粘土を板状にして、両面に幼児の手形と足形を押して形をとったものです。このような手形および足形の付いた土板は、東日本に限定して発見されていますが、そのうちの約半数が青森県から見つかっています。

土板に押された手・足形の持ち主は、ほとんどが1歳前後の幼児であり、この土板についても同じであると考えられます。土板の用途についてはさまざまな説がありますが、子どもの誕生や歩き始めた記念などだと思われています。

なお、発見されている土板のほとんどは、手か足のどちらか一方を付けられますが、手と足の両方が押されているのは他に例がなく大変貴重なものです。

■町指定文化財(平成10年10月6日指定)

■大きさ 縦9.5cm、横6.8cm

■保 管 三戸町立歴史民俗資料館

■所有者 中村 充氏



- パソコンクラフトサークル
毎週火曜 (19時~20時30分)
会場：ジョイワーク三戸
クラブ会員限定、受講無料
- パソコン教室 (会員問わず個別指導)
毎週金曜 (19時~20時)
会場：ジョイワーク三戸
料金：30分500円 (会員以外750円)
※1時間の場合、料金2倍

6月のサークルスケジュール		
種 目	日 時	場 所
ラージボール卓球	毎週月曜、毎週木曜 (10時30分~12時)	ジョイワーク三戸
ラージ&卓球	毎週水曜、毎週金曜 (19時30分~21時)	
卓球フォローアップ教室 (中学生対象) 会員月額1,500円、会員以外3,000円	毎週月曜 (19時~21時) ※19日は17時~19時	
ヒップホップダンス教室 会員月額1,000円、会員以外2,000円	毎週火曜 (19時30分~21時)	
ストレッチ教室	毎週土曜※24日除く(10時30分~12時)	ふくじゅそう
貯筋体力づくり教室	毎週水曜※7日除く(10時30分~12時)	
バスケットボール	毎週水曜 (16時15分~17時45分)	町民体育館
ネオホッケー	毎週木曜 (18時30分~21時)	
バドミントン	10、24日 (19時~20時30分)	アップルドーム

※「教室」は参加料が必要 (クラブ会員500円、一般1,000円)

お知らせ クラブ会員募集中

クラブ会員を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

見学も大歓迎です。興味がある人は、ぜひお越しください。



熱中症に気を付けよう!

- ・暑い時に、無理な運動はしない
- ・休憩をとり、こまめに水分補給する
- ・通気性・吸湿性の良い服装で、直射日光は帽子で防ぐ
- ・具合が悪くなったら、早めに運動を中止し、必要な処置をとる



問い合わせ先

さんのへスポーツクラブEnjoyクラブハウス (ジョイワーク三戸内)

TEL・FAX 22-2503

HPアドレス <http://ssce.web.fc2.com/index.html>

Eメール s.sports-club.enjoy@bell.ocn.ne.jp

会員募集中

スポーツCLUB



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。

まちの楽校だより

6月達人・イベントスケジュール

3日	土	・ライブアート (G.O. ドリンカー) ・木工 (千葉重雄)
5日	月	・手芸教室 (本間宏子)
8日	木	・串もち、豆腐田楽 (食の達人) ・パワーストーン (YUI マインドアップ) ・動物占い (米内口智己子) ・コーヒー教室 (梅田佐都子)
10日	土	・押し花 (中村陵子) ・かっさ療法 (ビエルバ)
12日	月	・手芸教室 (本間宏子) ・茶道・華道 (細野眞智子)
18日	日	・100 縁勝店街 (スタンプラリーくじ引き抽選会は10時から!) ・串もち、豆腐田楽 (食の達人) ・十割そば (佐藤幸夫)
19日	月	・手芸教室 (本間宏子)
26日	月	・手芸教室 (本間宏子) ・茶道・華道 (細野眞智子)
28日	水	・串もち、豆腐田楽 (食の達人) ・木工 (千葉重雄) ・出張行政相談 (佐藤幸夫)

薄手のタオル・夏用シーツを寄付してください

薄手のタオル、夏用のシーツ (洗濯してあるもの) を寄付してください。ぞうきんを作り、町内の学校や児童館、介護施設などにお配りする予定です。

ぞうきん作りのボランティアも5~6名募集します。ご協力をお願いします。

囲碁開催日

どなたでも大歓迎です。囲碁で頭の体操、友達づくりをしましょう!

■日にち 1日 (大会)、9日、15日、22日、29日

■時間 9時30分~15時



【まちの楽校】 ☎ 23-5415 FAX : 23-0118

ホームページ <http://38machigaku.whdno.com/>



達人工房開催時間：10時~15時

6月の休校日：4日 (日)、11日 (日)、25日 (日)

情報掲示板

お知らせ

身体障害者（肢体不自由） 巡回診査および更生相談

☎ 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

- 日 時 7月5日（水）
受付：9時～11時、診査：9時30分～12時
 - 場 所 南部町総合保健福祉センター「ゆとりあ」
（南部町福田館先 25-1 ☎ 0178-84-2210）
 - 対象者 肢体不自由の障害を持ち、以下に該当する人
 - ・身体障害者手帳の交付を受けるため、診査が必要な人
 - ・町、青森県障害者相談センターから身体障害者手帳の再認定が必要とされた人
 - ・身体障害者手帳の障害程度および等級に変化があり、変更を必要とする人
 - ・補装具の処方が必要とする人
 - ・生活、医療、施設入所などの相談を希望する人
 - 持ち物 ①身体障害者手帳（お持ちの人のみ）、
②印鑑
③レントゲン写真や紹介状など（必要に応じて）
- ※症状によっては、巡回診査当日の診察のみでは判定できない場合があります。診査を希望する人は、事前に三戸町役場住民福祉課へご連絡ください。

相談

認知症専門相談をご利用ください

☎ 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1153

「もしかして認知症？」と思ったら、一人で悩まず、家族だけで抱え込まないで、認知症専門相談をご利用ください。相談経験が豊富な認知症地域支援推進員が相談にのります。電話相談や面接相談（予約なし、予約ありどちらでも可）、訪問相談など、要望に対応します。

- 相談日 毎月第4月曜日
（6/26、7/24、8/28、9/25、10/23、
11/27、12/25、1/22、2/26、3/26）
- 相談時間 10時～12時、13時～15時
- 場 所 三戸町保健センター 集団指導室
- 相談員 認知症地域支援推進員 越後 秀
- 相談例
 - ・使える制度や情報を教えてほしい
 - ・困ったことや心配なことがある
 - ・誰かに話を聞いてほしい
 - ・認知症かどうかの診断や治療について相談したい

お願い

労働保険年度更新の手続き

☎ 青森労働局 ☎ 017-734-4145

労働保険の年度更新（平成28年度確定保険料と平成29年度の概算保険料の申告・納付手続き）の手続きを、お早目にお近くの金融機関・郵便局などで行ってください。

- 申告・納付期間 6月1日（木）～7月10日（月）

税金

税務課夜間窓口をご利用ください

☎ 三戸町役場 税務課 ☎ 20-1118

日中に役場に来ることが困難な人のために、納税相談・収納窓口を平日午後7時まで延長していますので、ご利用ください。

- 日時 6月27日（火）～6月30日（金）
午後5時～午後7時

■場所 三戸町役場1階 税務課

・納期が過ぎても納税していない人には督促状を発送しています。他の納税者との公平性の観点から、その後も納付や納税相談がない場合は、財産調査や差押処分をし、滞納税金へ充てることとなります。資力が減少し、納税が困難になった場合は、お早目にご相談ください。

6月30日（金）は町県民税1期の納期限です。期限内に納めましょう。

便利な振替納税をしましょう

町税は口座振替（通帳自動引き落とし）ができます。希望する人は、三戸町役場税務課または各金融機関窓口へお問い合わせください

- 手続きに必要な物 通帳、お届けの印鑑

納期を過ぎると金融機関では納税できません

納期限を過ぎた町税は、役場会計課窓口で納めなければなりません。

法令により督促手数料、延滞金が課せられる場合がありますので、納期限を守って納税しましょう。

税金

自動車税、納期までに納めてください

☎ 三八地域県民局 県税部 ☎ 0178-27-5111

自動車税は、6月30日（金）までにお近くの金融機関や郵便局、コンビニエンスストアで納めましょう。インターネットの専用サイトでも納付可能です。

納税通知書で自動車税を納付し、領収スタンプを押ししてもらえると、納税証明書（車検に必要）として利用できます。車検証と一緒に保管し、紛失しないようにしましょう。



試験

排水設備工事責任技術者試験

☎ 三戸町役場 建設課 ☎ 20-1154

排水設備工事業者として町の指定を受けるためには、（社）日本下水道協会青森県支部が認定する「排水設備工事責任技術者」と「排水設備工事配管工」の資格が必要です。指定を受けようとする人は、資格の取得をお願いします。

- 日 時 10月18日（水）14時～16時

■場 所 八戸市

- 受験手数料 責任技術者試験 8,000円
（振込手数料が別途必要）

- 申込受付 7月3日（月）～7月31日（月）
（土日祝日を除く）

※申込書は7月3日から三戸町役場建設課で配布

- 合格発表日 11月9日（木）

情報掲示板

ごみ

スプレー缶やカセットボンベの捨て方にご注意ください

☎ 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

使用済みのスプレー缶やカセットボンベは、中身を切り、穴を開けて燃やせないごみに出してください。

ガスが残った容器をそのままごみ収集に出すと、ごみ収集車内部で発火する原因となります。収集作業員の生命にかかわり、大変危険です。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

■捨てる時のポイント

風通しの良い屋外で、先のとがった道具や専用器具などを使用し、缶やボンベに穴を開けてガスを抜きましょう。



ごみ・資源物は午前8時までに出してください

ごみと資源物は、収集日の午前8時までに収集場所へ出してください。おおよそ決まったルートで収集しますが、交通事情や天候などにより、収集時間やルートを変更する場合があります。

「いつも9時に収集に来るから」と考えて9時前に出すと、すでに収集された後で、取り残されてしまうおそれがあります。ご理解とご協力をお願いします。



募集

三戸町ナイター野球大会参加チーム募集

☎ 三戸町野球協会事務局 (山田 聡) ☎ 090-9533-1572

野球の楽しさやスポーツマンシップ、フェアプレーの精神、ルール、マナーを各世代間の交流を通して伝えると共に、レベルアップや健康で豊かな生活につながるよう、ナイター野球大会を開催します。

- 期 間 10月の夜間
- 場 所 サン・スポーツランド三戸 野球場
- 出場資格 三戸町民男女で構成するチーム
- 競技規則 公認野球規則および全日本軟式野球連盟競技者必携、大会特別規則による全軟連公認球A号
- 使用球 申込書を8月31日までに下記へ郵送
- 参加申込 三戸町野球協会事務局 山田 聡
- 申込み先 (三戸町川守田字沖中 51-13)
- 参加費 5,000円
- 注意点
 - ・スポーツ障害保険などへの加入は各チームで必ず行うこと
 - ・試合後のグラウンド整備は各チーム協力して行うこと



相談

借金問題、相談して

☎ 青森財務事務所 ☎ 017-774-6488

借金などでお困りの人を対象に、多重債務相談窓口を設置しています。お気軽にご相談ください。

- 相談窓口 青森財務事務所 (青森市)
- 相談窓口電話番号 017-774-6488
- 受付日時 月曜日～金曜日 (祝日・年末年始除く) 8時30分～12時、13時～16時30分



募集

成人式実行委員を募集

☎ 三戸町中央公民館 ☎ 22-2186

成人式の式典や祝賀パーティーを企画・運営し、思い出に残るすてきな式と一緒に作ってくれる実行委員を募集します。

- 要 件 平成9年4月2日から平成10年4月1日までの出生者で、三戸町に住居登録している人または町内中学校卒業者で会議に出席できる人
- 仕事内容 式典企画、セレモニーと祝賀パーティー企画運営など
- 募集人員 15人程度
- 申込方法 中央公民館に申し込み
- 申込締切 7月28日(金)
- 成人式日時 1月7日(日)13時
- 場 所 町民体育館



消防

危険物は正しく取り扱おう

☎ 三戸消防署 ☎ 22-1140



あなたなら
無事故の着地
決められる!

■注意ポイント

- ①ホームタンクやガソリン、軽油が入った容器がさびていないか、漏れていないかを確認する。
- ②周囲に燃えやすい物を置いていないか確認する。
- ③農業用機械の燃料やオイル類は整理し、空の容器を放置しない。
- ④危険物は子どもの手の届かないところに置く。
- ⑤危険物が入った容器のふたは、確実に閉める。

支援

地域振興の取り組みを応援

☎ (公財)みちのく・ふるさと貢献基金事務局 ☎ 017-774-1179

新興企業や事業拡大を目指して新規事業参入や開発・研究を行う県内の個人、NPO法人および企業などに対して、費用を助成します。

- 応募期間 7月1日(土)～9月30日(土)
- 応募方法 ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入して事務局へ送付
- 助成金 必要経費の2分の1以内で、300万円を限度とする
- ホームページ <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

試験 税務職員採用試験（高校卒業程度）

問 仙台国税局人事第二課 ☎ 022-263-1111
人事院東北事務局 ☎ 022-221-2022

■受験資格

- ①高校卒業見込みの者および高校卒業後3年を経過していない者
- ②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

■申込受付期間 6月19日(月)～6月28日(水)

■申込方法 インターネットで申し込み

国家公務員試験採用情報 NAVI

(<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)

※インターネットで申し込めない場合、問い合わせ先へ連絡してください。

■第1次試験日 9月3日(日)

募集 放送大学で学びませんか？

問 八戸サテライトスペース ☎ 0178-70-1663

10月入学生を募集します。放送大学はテレビやインターネットを利用して授業を受ける通信制の大学です。資料を無料で差し上げます。お問い合わせください。

■科目一例 心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など

■出願締切 9月20日(水)

※インターネットでの出願も受け付け

募集 青森県子ども・子育て支援推進会議の委員募集

問 青森県子どもみらい課 ☎ 017-734-9301

県の子ども・子育て支援についての施策に県民の意見を反映させるため、委員を募集します。応募方法や詳しい業務については、お問い合わせください。

■募集人員 1名(大学生など学生)

■応募資格 ①青森県内に住み、応募日時時点で満18歳以上の学生

②平日の会議(年3回程度)に参加できる人

■任期 平成30年2月12日まで

■応募締切 6月14日(水)

お知らせ 「(仮称)鹿角・田子風力発電構想 計画段階環境配慮書」縦覧

問 日立造船株式会社 ☎ 06-6569-0214

■事業者 日立造船株式会社(取締役社長 谷所 敬)
大阪市住之江区南港北一丁目7-89

■対象事業 (仮称)鹿角・田子風力発電構想

■事業実施想定区域 青森県田子町、秋田県鹿角市

■縦覧場所・時間 三戸町役場 8時15分～17時
※土日祝日除く

■電子縦覧 <http://www.hitachizosen.co.jp/>

■縦覧期間 6月6日(火)～7月5日(水)

■意見書の提出

計画段階環境配慮書について意見がある人は、書面に住所・氏名・意見(意見の理由を含む)を記入し、縦覧場所に備え付けている意見書箱に投函、または事業者へ郵送してください。

■意見提出締切 7月5日(水)

イベント ひとり親家庭対象親子ふれあい交流会

問 (公財) 青森県母子寡婦福祉連合会 ☎ 017-735-4152

■日時 7月22日(土)13時～23日(日)14時

■場所 南部町(パーデパーク、青森なんぶの達者村)

■対象者 青森県内のひとり親家庭(母子・父子)の親子約20組

■参加費 親2,000円、子ども1,000円

(子2人目から500円、3歳未満無料)

■内容 親子で農業体験、その他(親は心理カウンセラーによる講演受講や懇話会、子どもはゲームやプール遊びを体験)

■申込締切 6月20日(火)

お知らせ 法廷相続情報証明制度がスタート

問 青森地方法務局 ☎ 0178-24-3346

5月29日から、全国の登記所(法務局)において各種相続手続きに利用することができる「法廷相続情報証明制度」が始まりました。これは、法定相続人が誰であるのかを登記官が証明するものです。この制度を利用することで、各種相続手続きで戸籍謄本の束を何度も出し直す必要がなくなります。

手続先が複数ある場合、手続きが同時に進められるなど、とても便利な制度です。発行に必要な書類など、詳しくは法務局ホームページをご覧ください。

支援 性暴力被害者を支援します

問 あおもり性暴力被害者支援センター ☎ 017-777-8349

県では、レイプや強制わいせつ、性暴力など性犯罪・性暴力の被害者や家族などからの相談を受け、支援します。専門の女性相談員が対応します。

■性暴力被害専用相談電話

りんごの花ホットライン ☎ 017-777-8349

■相談受付時間 月・水曜日 10時～21時

火・木・金曜日 10時～17時

編集ノート

今年の春まつりも無事に終わり、桜が散った三戸城跡・城山公園は新緑に包まれていきます。春まつり期間には多くの観光客や住民の人でにぎわいを見せていました。まつりを盛り上げようとご協力くださったみなさん、本当にありがとうございました。そして、お疲れさまでした。町を元気にしてくれる人材は、町の宝物です。(ピンクのポロシャツが似合う男になりたい明戸)

三戸地区消防連絡協議会 観閲式

4月29日、三戸地区消防連絡協議会観閲式が三戸町を会場に開催されました。三戸、田子、南部の3町の消防団員による分列行進では、沿道の人に地域の安全・安心を守る頼もしい姿を見せました。

小中一貫三戸学園三戸小中学校のグラウンドで行われた式典では、まとい振りやはしご乗り、三戸・南部の女性団員による通常点検などが行われました。その後の玉落とし競技で団員の皆さんは、日頃の訓練の成果を発揮して、白熱した競技を繰り広げました。



りりしい分列行進



見事なはしご乗り



白熱した玉落とし



勇壮なまとい振り



女性団員の通常点検



真剣勝負の中継送水競技

2017

6

広報さんのへ第670号 編集・発行 三戸町役場まちづくり推進課

青森県三戸郡三戸町大字在府小路町43番地 TEL 0179 (20) 1111 FAX 0179 (20) 1102 この広報誌は再生紙を利用しています。

☆町の好きなところ
四季それぞれの景色が好きです。特に城山公園の春の桜、夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪化粧と色とりどりなところが大好きです。

☆自己紹介
4月から認定こども園いずみ幼稚園に勤務しています。中学生の時の職場体験がきっかけで、幼稚園の先生を目指しました。

☆仕事で心がけていること
子どもたちに、できる限り自分のことを自分でやらせ、できたらたくさん褒めるようにしています。子どもたちが自分の名前を呼んでくれたり、頼ってくれたりすることが何よりもうれしいです。

☆町の人へメッセージ
町の人が一度会っただけでも自分のことを覚えてくれていることがうれしいです。三戸町は温かい町だなと思います。子どもたちが元気に育つように頑張りますので、よろしくお願いします。

☆挑戦したいこと
日本サッカー協会公認の「キッズリーダー」という指導者の資格を取得したので、子どもたちにサッカーを教え、体を動かすことの楽しさを伝えたいです。

☆町に望むこと
若い人が少なくなってきたので、若い人が集まれる楽しい場所をもっと増やしてほしいです。

★キラキラスマイル No.19

子どもたちの笑顔のため、頑張ります！



あやか
川市 純華 さん (20歳)
認定こども園いずみ幼稚園